

第90回スタディグループ分科会結果報告

運営委員長 村田耕治
(文責：阿部)

1. 開催日時 2021年2月22日(月) 14時30分～17時00分
2. 開催場所 zoomのみ
3. テーマ 「こんな時どうする？監査役」
(「コロナ禍における監査役職務における悩み、取組み課題」)
4. 発表者
コーディネータ兼リーダー (元)王子タック(株) 常勤監査役 荒木道雄氏
メンバー au コマース&ライフ(株) 常勤監査役 椿山英樹氏
メンバー 日本ネットワークイネイプラー(株)非常勤監査役 天田紳一氏
5. 出席者 zoomでの参加者38名
6. 配布資料 事前配布資料「アンケートに関する回答」(17社:5ページ)
3つに分類 ①労務管理、②監査実務、③その他

7. 議事次第

(前半 14:30～16:00)

- 1) テーマ発案の背景と目的の説明(荒木氏)
- 2) アンケート集計・概要(椿山氏より)
- 3) 各テーマ別に、アンケート回答の紹介と概要の説明および参加者との意見交換
 - ①「労務管理」(椿山氏・司会)
・テレワーク課題、社内ITチャットシステム等の事例の紹介等
 - ②「監査実務」(天田氏・司会)
・コロナ禍での仕事の変化有無、往査や代替監査、監査報告書、海外事情等
 - ③「その他」:(荒木氏・司会)
・代替経営戦略検討に係る監査役の悩み、妥当性監査の是非の悩み

(休憩10分)

(後半 16:10～17:00) テーマ別まとめを簡単に説明後、全体質疑が行われた。;

1. 監査範囲の制約と監査報告書について
代替手続きの実施によっても、十分かつ適切な監査証拠を入手できない場合には
限定付適正意見等、記載方法に留意が必要となる。以下の参考文献の紹介あり。
【参考】「新型コロナウイルス感染症を踏まえた監査役等の留意事項」2020.10.9開催 久保会計士 講演会
日本公認会計士協会の「新型コロナウイルス感染症に関連する監査上の留意事項(その5)」2020.5.15
2. 監査役監査(往査)の制限
緊急事態下で海外出張や首都圏から地方事業所往査が無理である事情等、
事業形態により様々な対応状況であることの各社の報告があったが、監査役として
取締役執行の監査としてやるべきことはやる姿勢が必要という意見あり。
3. 監査日程の変更
決算はスケジュール通りだったが、会計監査人の会計監査、親会社監査が遅れ、子会社群間に合わ
ずに、総会招集通知日と事業報告計算書類の備置期間へ影響した事例紹介あり。

最後に荒木氏より、

3/17 第95回監査技術ゼミ「監査役職務確認書2021年度版」改訂の説明会(堀田委員長:zoomのみ)の
中で「コロナ禍を踏まえた監査役職務確認書補足」が公表されるので参加要請がなされた。

以上